

こまがね市民活動支援センター

# ばとなだより

Patona

第3号  
2010.5



駒ヶ根市中央16番7号  
Komagane-shi, chuo, 16-7  
TEL : 82-1150 FAX : 82-1151  
Mail : kmcenter@cek.ne.jp

よさこいソーランでまちに元気とにぎわいを  
【縁舞連】



光前寺の春祭で踊る会員ら (P-2)

住み慣れた地域で暮らし続けたい  
【特定非営利活動法人 大曾倉ふれんど】



利用者とスタッフの皆さん (P-2)

市民とプロによる共同公演を継承・発展へ  
【SDT南信州演劇文化創造劇場】



チャンバラ☆ミュージカル八犬伝より (P-3)

子育てを幅広く応援しています  
【ファミリーサポート・ぐりとぐら】



子どもと一緒に記念撮影 (P-3)

## 区紹介③

【中 割 区】風光明媚で生活に便利



一張羅の笑顔がそろって記念撮影：敬老会 (P-4)

## ばとなからのお知らせコーナー

- 「相談窓口」をご利用ください。  
市民活動をされている方やこれから何かをはじめたいと考えていらっしゃる方、お気軽にご相談ください。
- 「エコポイント」が入力できます。  
ばとなにエコポイントの端末機が設置されました。補助券のエコポイントを入力されていない方はお早めにお出かけください。
- 展示コーナーをご利用ください  
市民の皆さんの力作をばとなに展示してみませんか。お待ちしております。  
※詳しいお問合せは、センター職員までご連絡ください。

よさこいソーランで  
まちに元気とにぎわいを

縁舞蓮



白鳥喜晴さん

「昨年北海道のよさこいソーランを見て、今までの祭りや踊りにない、弾けない、爆発するエネルギーな踊りに感動し『これだ』と思いました。夏のイベントKOMAXA夏が年々参加チームが減少し、衰退していく中で、なんとかしなければと思っていた矢先でした。早速、昨年のKOMAXA夏に近隣の宮田、中川、大鹿、根羽の四チーム八十人に日の出町で踊っていただき、喜ばれましたと白鳥喜晴代表。その興奮が冷めやらぬ八月、よさこいソーランのチームを作ろうと、縁舞蓮を結成しました。

結成時は会員十人でしたが、練習の度に仲間が増え、現在は園児から六十五歳まで六十人になりました。宮田村の梅舞会の指導で、「よつちよれ」二南中ソーラン「北の魂」の三曲を練習し、四月十七日に銀座商店街リニエールオープンでお披露目をし、二十九日には光前寺の春祭で新調の旗を振って踊り、「威勢がよくて、元気をもらった!!」「カッ

コいい!!」と好評でした。七月二十四日のKOMAXA夏では県内外から十チームが参加し、縁舞蓮と共演する予定です。ぜひ見に来てください。また、老人福祉施設への慰問も計画しています。

白鳥代表は「見て楽しく、踊って元気になるのがよさこいです。踊り返しが多く覚えやすい。踊り手が増え、各区や事業所でチームを結成し、市街地が踊り手埋まれば、まちの活性化につながると思います。そのためにも特に中心商店街の皆さまの参加、協力をお願いしたいですね。将来的にはよさこいソーランの駒ヶ根オリジナル曲を作り、駒ヶ根市で県大会を開きたい」と夢は大きい。

園児、小学生の練習では、異年齢集団の交流の中で、健全育成や地域の教育力の向上につなげるために、チームのスローガンは①和を持ち明るく楽しく元気よく②あいさつをしよう③時間を守ろう④常に感謝の気持ちをもとうです。

白鳥代表は「練習は水、土曜日の午後七時から、下平の一心館で行っています。興味のある方は直接お出かけください」と呼び掛けています。

代表・白鳥喜晴さん  
事務局・市内中央一八一七  
電話・〇九〇一三三二二一七八四  
会員・六十人

住み慣れた地域で  
暮らし続けたい

特定非営利活動法人  
大曾倉ふれんど



米村三幸さん 下平恵子さん 古谷葉子さん

「亀群(かめむら)」つくりました」と代表の下平恵子さん。九八年「女性の視点で地域の将来を考えよう」と大曾倉の主婦らで任意団体として立ち上げました。「高齢になっても、障害を持っていても、ふるさと大曾倉で住み続けたい」を基本テーマに資源ゴミの回収、夏の余剰野菜を使った漬物、ジャムなど農産加工品づくり、休耕田での菜の花の栽培などを大曾倉の福祉や環境、地域起こしに取り組んで来ました。

〇六年、空き家を借り、自分たちも手伝って改修し、活動の拠点「亀群」を整備しました。名前は家の屋号から名付けました。合わせて、任意団体からNPOに認証されました。通所介護事業の認可を受け、大曾倉近隣から市委託のほのぼの倶楽部、介護保険事業のデイサービスに十数人の高齢者が通所しています。

利用者はお茶を飲みながら、健康のこと、家族や趣味の話で盛り上がりです。時にはこまちやんバスについて「病院直行がほしいね」「病院に行く時はいいが、帰りの便をなんとかして」などの市政への要望もあり、スタッフがそれらの意見を市につなげています。保健師による健康指導、音楽療法、美容師が出張し髪の手入れもしていただいています。五平もちやおやきづくり、はた織りなど、利用者の声を聞きながら進めています。食の安全にこだわり卵やしょう油、食用油など共同購入にも取り組んでいます。

利用者の下平チエ子さんは「こないところのはかにはありません。みんないろいろな話ができ楽しい」。辰口とみ子さんは「スタッフはみんな親切で、毎週楽しみに来ている」と話しています。

管理者の古谷葉子さんは「野菜や漬物の差し入れなど地域の人が支えられ、社協のバックアップもあり軌道に乗ってきています。大曾倉は自然が豊かでとてもよい所です。ぜひ、お立ち寄りください」と呼びかけています。

代表・下平恵子さん  
事務局・市内中沢九二七六一二  
電話・八七一一三三一一七  
会員・十七人

プロと市民との共同公演を  
継承・発展へ

S D T南信州演劇文化創造劇場



松崎ひとみさんと剛也さん

「名作ものから歴史ものに、殺陣が魅力の八犬伝に挑戦、男も女も心燃える舞台になりました」と、松崎

剛也理事長は今年二月の公演を振り返りました。

九六年から十三回にわたり、市民とプロの共同公演を実現してきたこまがね文化創造劇場が諸般の事情で解散することになり、松崎理事長はなんとか市民がプロと一緒に創る舞台の伝統を引き継ぐことはできないかと立ち上がり、〇八年四月、仲間を募り、会員二十二人でS D Tを立ち上げました。

S D Tとしては初演、共同公演では十四回目となる昨年の演目について、松崎理事長は「アルプスのふもとと駒ヶ根に住む市民として思いが重なる、『アルプスの少女ハイジ』にしよう」と提案。キャストを募集したところ、締切り直前にどどつと集まり嬉しかったのを覚えています。経験豊かなスタッフが力を貸してくれました」と事務局の松崎ひとみさん。

演出の菊池准先生や俳優の吉川裕朋さん、演劇企画J O K O (元劇団昂のスタッフ)など駒ヶ根が大好きなプロと一緒に成功させることができました。

この成功が自信につながり、今年二月の公演で、殺陣講師でもある松崎理事長自身の思い入れの強い新時代劇「南総里見八犬伝」をミュージカル仕立てにした「チャンバラ☆ミュージカル八犬伝」に決定。「殺陣」の形を習得するために参加者は約三か月間、猛稽古を積みました。キャスト、スタッフは過去最高の百二十人が集い、三回の公演に二千三〇五人の観客を動員し、大成功でした。「劇中の八犬士が友情と絆を深めながら、宿命に立ち向かっていくように、私たちは駒ヶ根での演劇創造という使命のもと、新たな挑戦と意欲に満ちた舞台をこれからも創り上げていきます」と松崎理事長。

発展し成長し続ける同会ではこの夏映像作品に挑戦、「仮称伊那谷サスペンス劇場」、映像でふるさとの魅力を発信したいと企画。松崎理事長が脚本を書き、メガホンをとる。乞うご期待。

「演劇がこの地に根付き、ひとりでも多く、観る人、演じる人になってほしい。演劇に興味のある人は一緒に活動しましょう」と呼び掛けています。

代表・松崎剛也さん  
事務局・市内中央四一二  
電話・八三一七三三  
会員・二十三人

子育てを幅広く  
応援しています

ファミリーサポート・

ファミリーサポート



須田秀枝さん

九九年、市の保育サービスマスター講習会を受講した子育て盛りのメンバーが「私も困ったことがあるから、ほかの母さん方も助けてほしい時があるはず」と、女性白書や子ども白書などを勉強して立ち上げたのが「ファミリーサポート・ぐりとぐら」の託児活動です。

以来十二年、託児や子育てマッパづくり、子育て講演会、子育て交流会、子どもと一緒に森の音楽会と活動の場を広げました。「成功体験がエネルギーとなり、新しい活動にチャレンジしてききました」と代表の須田秀枝さん。

会員は二十代から六十代までの三十人。活動は保育支援と学習活動の二本柱。託児は二年間の行政との準備期間を経て、〇九年四月に市社協のファミリーサポート・センターに移行。会への指名の依頼や市外からの依頼、緊急時、タイムケア、ホリデーサポートなど、隙間の託児

を行っていきます。「子どもの心に寄り添い、お子さんが『良い時が過ごせた』と感じる託児をと心がけています」。

また、学習活動では月一回例会を開き、会員同士が講師を務めたり、外部講師を依頼し、子育て支援、子どもの病气、虐待、介護など幅広く学習しています。「子どもと一緒に森の音楽会」は今年十一回目になります。

子育て連絡会の立ち上げ、改訂三版になる駒ヶ根市の子育て便利帳「おでかけまっつぶ」も新しいマッパのグループに移行、「子ども服フリーマーケット」も最初の呼びかけをしました。

小さな子どもを育てるお母さんたちの意見をもとに、具体的な課題をなんとかしようと一緒に考え、仕組みを作り、軌道に乗せた子育て応援事業は、会で抱え込まず、社協や子育て支援センター、グループなどそれぞれ適した所に渡し、活動を継続させていきます。

「行政では動きにくいことでも、必要と思うことは、小回りがきく私たちがやってみて、継続できる仕組みを行政と一緒に考え、助けていたくださる私たちが力もついたらと思います」と須田さん。同会ではいっしょに活動できる会員を募集しています。

代表・須田秀枝さん  
事務局・市内赤須東六の五八  
電話・八一五六一二  
会員・三十人

## 区 紹介 ③

### 「中割区」

進取の気性に富み、暮らしやすい



竹内 豊さん

南は上徳沢川、北はねずみ川まで南北約二キロ、国道一五三号線から西

へ中央アルプス山ろくまで中割区のだかな田園風景が広がります。

区内には赤穂中学校とすずらん保育園があり、隣接地に赤穂小学校があります。市役所や警察署などの公共施設、商業施設にも近く、利便性が高い。また、農業集落排水施設(下水道)が市内で一番早く供用開始されたことも相まって、新しい住宅が次々と建設され、四百十戸に増加、市のベッドタウン化が進み、現在も宅地造成が進んでいます。「一番早かったのは農集排だけではありません。消防自動車を導入したのも市内で真っ先で、昭和二十五年頃だったと思います。当時は自動車はまだ珍しく、荷車に可搬ポンプを乗せて、火事場に走ったものです。農業基

盤整備を進めたのも一番早かったと聞いています。進取の気象に富んだ優れた先輩が地域をリードしました」。

現在、八幡原地区を中心に、農業基盤整備された美田では、米の減反政策のため、小鮒を養殖しています。小鮒の甘露煮は赤穂地区の秋祭りには欠かせないごちそうです。「小鮒の甘露煮には各家庭の味があり、大切な郷土食です」。

四月の敬老会では喜寿、米寿の方には記念品を、九十歳以上の長寿者には花束を贈り、小学生が作文で祖父母に感謝し、一層の長寿を願いました。「和やかで、とてもいい会でした」。

区内の安性寺には檀家がありません。春の花祭りにはすずらん保育園の園児が甘茶を注ぎ、小さな両手を合わせてお参りしました。寺を心の拠り所として地域で支えています。

竹内区長は「中割区は風光明媚で、利便性の高い地域です。区民も穏やかで、とても暮らしやすいですよ」と話していました。

区 長・竹内 豊さん  
副区長(公計)・山本富男さん  
書記・原 泰志さん  
分館長・山脇晴男さん  
分館主事・黒澤克広さん

## 連載

### 「ばとな」への想い ③

こまがね市民活動支援協会

会長 鈴木明

#### 形態は「公設・民営」で

先進地の実態を知るに付け、運営の形態が問題とされてきました。「きらめき15」の発足当初は、自分たちの思いを出し切るには「民設・民営」が良いとして居りました。しかし、場所の確保や事務所機能の充実には大きな費用がかかります。ハード面は市にお願いし、運営を民間とする「公設・民営」が好ましいと言つことになりました。

協働のまちづくりの建前から、行政と市民との共同作業として『支援センター設置と運営について』の企画を進めるために、「きらめき15」と市企画財政課との共同研究会の色彩を持たせることにしました。

そつたりすると、市民側として「きらめき15」のメンバーだけでは市民の意向を網羅することは難しいことから、広く市民の皆さんの中で、長年公益活動に携わられた皆さんに参画してもらうようお願いすることにしました。そして15名から総勢32名の編成に強化して「こまがね市民活動支援センター設立準備会」とし、具体的な「運営企画書」作りの作業に入りました。

(次号へつづく)

## 編集後記

ゴールデンウィーク、いいお天気に恵まれました。行楽地は大勢の観光客が訪れて賑やかでした。

運転をしながら久々のラジオに耳を傾けると意外にも高齢者介護のお話でした。「私は、母の介護を何年もし、昨年最期を看取りました。介護は大変だと皆さんがおっしゃいます。確かに大変ですが、むしろ、介護の大変さよりも、どうして自分がこんなに意地悪なんだろうと自分を責めることのほうが辛かった。自分の母なのに、気がつくとも愛情を見失った意地悪な自分がいやになり、何度も泣きました」と、思わぬ介護事情の一面を耳にしました。堀田力さんは、介護される側の想いを書いておられました。介護施設が充実するだけで良いというものではなく、介護に携わることが「私たちができることはないのかなあ」と心に深く残る想いでした。

【事務局長 宮澤】

発行日二〇一〇年(平成二十二年)五月

発行者

こまがね市民活動支援センター